

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	南区スマート区役所事業			事業番号	215-019
担当部署名	南区役所	局		部	区政企画室

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(1) 行政のデジタル化、スマートシティ推進による暮らしの質の向上		
			有	取組の方向性	①行政のデジタル化の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3		
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—			
2	関連計画	堺市南区基本計画							
3	事業開始年度	令和 2 年度		点検年度	令和 5 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	南区民	対象数	137,478		単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	ICT等の先端技術の導入とすべての人にとってやさしい空間の創造により、安全・安心で高機能な区民サービスを提供する。 スマート区役所の取組を通じ、泉北ニュータウン地域におけるスマートシティを推進する。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	ICT等の先端技術等を活用した生活の質（QOL）の向上や地域課題の解決に向けた新たな取組を実施。 【令和2～5年度における主な取組】 (1) 来庁予約の推進 (2) 混雑状況の可視化 (3) 申請書作成支援 (4) 電子申請の推進 (5) 窓口拠点の拡充 (6) 遠隔相談 (7) 庁内案内 (8) デジタルサイネージの活用 (9) SNSの活用 (10) 効果的な動画配信 (11) 電子決裁の徹底 (12) RPAの活用 (13) 業務アプリの活用 (14) 自治会への情報伝達円滑化 (15) 自治会活動デジタル化支援 (16) テレワークオフィス運営						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	取組内容により異なる						
10	公民連携・協働事業	関係組織・関連施設と連携、地域及び民間との協働により取組を推進						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	点検年度	
	スマート区役所事業進捗率	%	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			目標値	10	30	60	100	
			実績値	10	30			
	達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由	スマート区役所ロードマップに掲げる取組計画に基づき選定							
目標値の設定根拠・算出方法	令和5年度(目標値100%)までの取組計画として算定							
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標			
	南区役所におけるスマートシティ関連取組数	事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
			目標値	1	2	2		
			実績値	1	4			
	達成率	100%	200%					
当該指標を選定した理由	スマートシティ関連取組の積み上げが事業目標の達成に寄与するため							
目標値の設定根拠・算出方法	成果指標の達成に寄与する取組を各年度において設定							

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	南区スマート区役所事業	事業番号	215-019
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13 事業費 (a)	0	12,607	1,550	905	6,397
財源内訳	国支出金	12,607		191	381
	府支出金				
	市債				
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
14 人件費 (b)	0	20,090	24,600	17,650	13,550
15 年間経費(c)=(a)+(b)	0	32,697	26,150	18,555	19,947

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R3	決算	R4	予算			R3	決算	R4	予算	
16 事業費内訳	委託料	R3	188	0			R3	決算			
		R4	2,852	2,559			R4	予算			
	使用料及び賃借料	R3	717	714			R3	決算			
		R4	568	480			R4	予算			
	需用費	R3	0	0			R3	決算			
		R4	200	200			R4	予算			
工事請負費	R3	0	0			R3	決算				
	R4	1,877	1,877			R4	予算				
備品購入費	R3	0	0			R3	決算				
	R4	900	900			R4	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
	17 ① スマート区役所及び南区役所におけるスマートシティ関連取組数	事業	3
② 上記①にかかる年間経費	千円	32,697	18,555
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	10,899,000	2,061,667
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 事業開始2年目となる令和3年度においては、スマート区役所ロードマップに基づき、認定こども園の入所申請書作成支援の実施、お休み申請サポートコーナーの設置、情報発信サイネージの設置、SNSの活用などを実施した。
 認定こども園の入所申請書作成支援により、申請者の負担軽減にあわせ受付時間を短縮することで職員の受付従事時間の縮減が図られた。また、昨年度から設置しているテレワークオフィスについては、令和3年度利用実績として稼働率が87.1%となっており、その他前述の取り組みとあわせスマート区役所を推進することができたとともに、新型コロナウイルス感染対策として感染拡大の抑制と社会経済活動の推進に大きく寄与した。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 関係組織・関連施設との連携、地域・民間との協働により、「住む空間」、「働く空間」、「訪れる空間」など様々な側面から、ICT等の先端技術等を活用した生活の質 (QOL) の向上や地域課題の解決に向けた新たな取組を実施することで、魅力的な都市空間を新たに創造し、南区に「行きたい」、「住みたい」、「住み続けたい」につなげる。
 また、ICT等の先端技術の導入においては、「デジタルファースト」推進と「デジタルデバインド」支援の両軸で進め、すべての人にとってやさしい空間の創造をめざす。